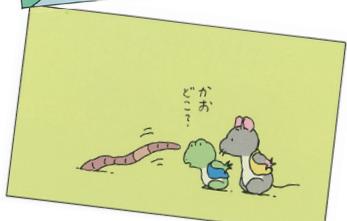


いわむらかずおの  
ポケット版

# かんがえる カエルくん

ーなにかんがえてるの？ー



「かんがえるカエルくん」  
福音館書店  
講談社出版文化賞絵本賞受賞

脚本◎いわむらかずお  
鈴木龍男  
演出◎横山あさひ  
音楽◎萩 京子



## 「考える」と大切 いわむらかずお

カエルくんはいつも考えています。そんなにむずかしいことを考えているわけではありません。こどもたちがときどき不思議に思う、空はどこから空なの?とか、心はどこにあるの?といった素朴な疑問です。

しかし、そんな疑問をカエルくんやネズミくんやこどもたちと一緒に考えていくと、実はそのなかに、生きるということにとって大切な、命のしくみの基本的な原理がひそんでいることに気づくのです。

「なぜ?」「このみち、だれのみち?」  
知りたいことがいっぱい

●一九三一(昭和六年)、革新の意  
気に燃える若い歌舞伎俳優たちが創  
立。戦後は廢墟の中、青少年劇場運  
動を起こして全国を廻り、感動と勵  
ましを届けた。二〇二四年には創立  
九三周年を迎える。



二人でいるから考えられる。二人でいっしょに考える。その二人のやがて自然に歌になり、素朴な動きになる。小学校の低学年の音楽や図工で作る手作り楽器の延長のような楽しい楽器たちの伴奏がそれを盛り上げている。  
「演劇と教育」神尾タマ子(教諭)  
氣だ。